

報道関係各位

国内の人材市場動向数値（建設業界編） 建設業界の転職支援と人材育成のヒューマンタッチ 10月まとめ

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、人材紹介事業を行うヒューマンタッチ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高本和幸、以下「ヒューマンタッチ」）が運営するヒューマンタッチ総研は、最新の人材市場に関する公的データをまとめた『ヒューマンタッチ総研～Monthly Report 2020年10月』を発表しました。建設業に特化した人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データもまとめています。

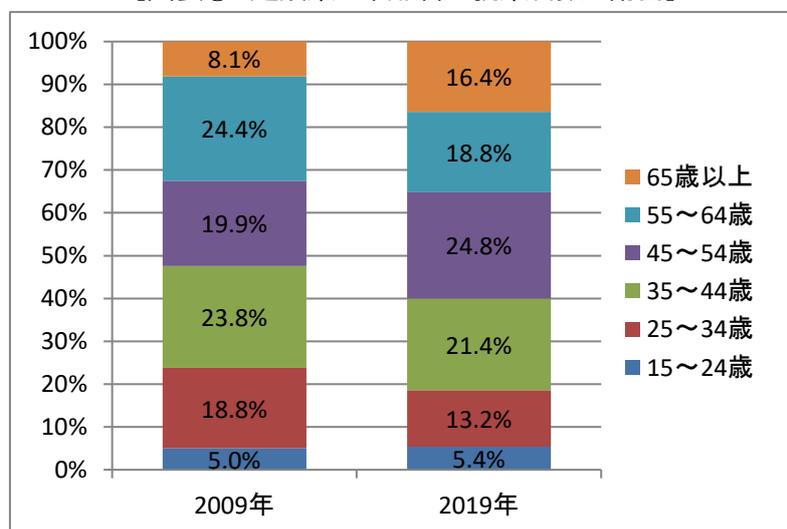
今月のトピックス

総務省の推計によれば、65歳以上の高齢者人口は2020年9月15日現在、3617万人（前年比30万人増）で、総人口に占める割合は28.7%（同0.3ポイント上昇）となっており、65歳以上人口、65歳以上の割合ともに過去最高を更新しています。今月は、このように急速に高齢化が進む我が国において、建設業における高齢化進展の状況について現状を見てみたいと思います。

■建設業の65歳以上の就業者の割合は2009年の8.1%から2019年には16.4%に上昇

建設業の年齢層別の就業者数の割合の推移を見ると、65歳以上の就業者の割合は2009年には8.1%であったが、2019年には16.4%に上昇しており、この10年間で急速に高齢化が進んでいることがわかります（図表①）。最も割合が高い年齢層は45歳～54歳の24.8%であり、45歳以上が占める割合は実に60%に達しています。一方、25歳～34歳の若手層の割合は2009年の18.8%から2019年には13.2%に低下しており、建設業においては、今後、若手をいかにして確保するかが重要な課題になると思われます。

【図表① 建設業の年齢層別就業者数の割合】

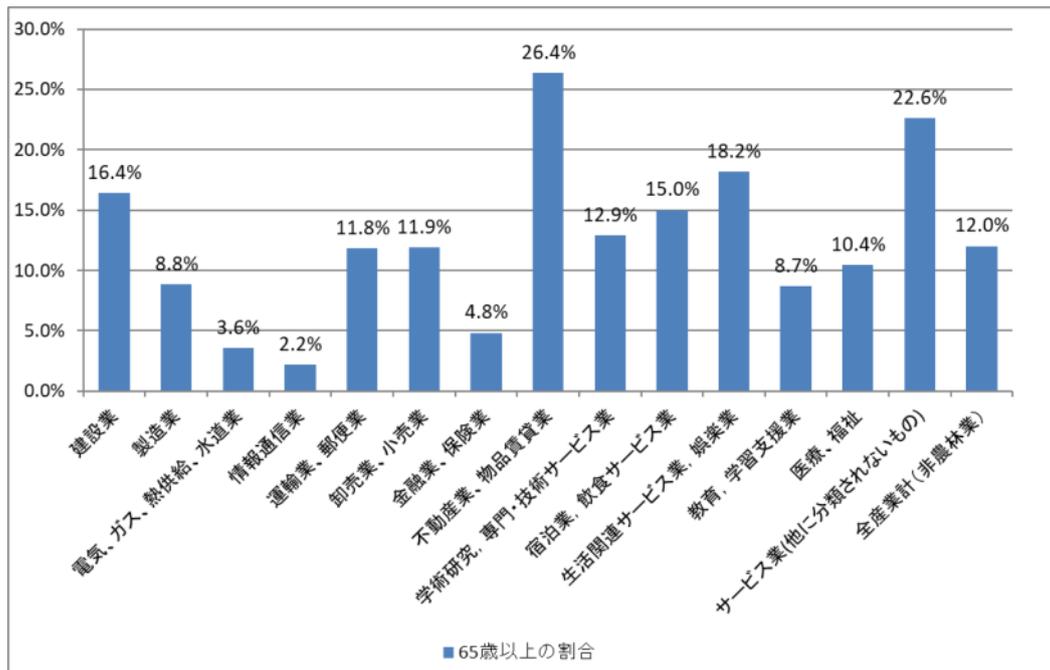


出典：総務省「労働力調査」より作成

■建設業は全産業の中で4番目に65歳以上の割合が高い

2019年における65歳以上の割合を産業別に見ると、最も割合が高いのは不動産業・物品賃貸業の26.4%、次いで、サービス業（他に分類されないもの）の22.6%、生活関連サービス業、娯楽業の18.2%、建設業の16.4%となっており、建設業は4番目に高齢化が進んでいます（図表②）。一方、最も65歳以上の割合が低いのは情報通信業の2.2%、次いで、電気、ガス、熱供給、水道業の3.6%、金融業、保険業の4.8%となっており、高齢化が進んでいる産業と進んでいない産業の差が大きくなっています。建設業を含めて高齢化が進んでいる産業においては、今後、生産年齢人口が減少する中で労働力を持続的に確保するためにも、年齢構成の見直しを早急に進めることが、重要になると思われます。

【図表② 産業別の65歳以上の就業者の割合】



出典：総務省「労働力調査」より作成

建設業界の最新雇用関連データ（2020年10月2日総務省・厚生労働省公表）

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は497万人（前年同月比97.8%）、雇用者数は399万人（同95.7%）となり、前年同月比で見るとともに5カ月連続の減少となった。

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
建設業就業者数(万人)	508	502	494	513	488	459	503	512	491	486	473	474	497
前年同月比	98.3%	96.9%	99.4%	102.2%	101.2%	97.0%	101.4%	100.6%	97.6%	97.4%	93.8%	95.8%	97.8%
建設業雇用者数(万人)	417	412	407	420	403	380	411	415	401	401	388	389	399
前年同月比	100.0%	97.9%	96.7%	102.9%	103.1%	97.7%	102.8%	100.7%	96.2%	97.8%	94.4%	95.3%	95.7%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所（ハローワーク）における新規求人数は62,101人（同94.4%）に減少した。

<建設業の新規求人数の推移（新規学卒者とパートを除く）>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	65,764	72,547	77,093	66,211	67,089	65,149	64,012	68,055	63,707	61,954	76,647	69,111	62,101
前年同月比	97.2%	100.3%	102.9%	94.9%	104.6%	88.1%	88.3%	94.3%	84.9%	90.0%	103.2%	90.8%	94.4%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建設技術者数は35万人（同106.1%）と先月と同数。前年同月比でみると3カ月連続増加した。

<建設技術者数の推移>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
建設技術者数(万人)	33	36	31	36	38	35	42	41	38	30	34	35	35
前年同月比	86.8%	109.1%	103.3%	109.1%	108.6%	94.6%	123.5%	110.8%	100.0%	88.2%	103.0%	102.9%	106.1%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者（常用・除くパート）の有効求人倍率は前年同月よりも1.03ポイント低い5.78倍となった。前年同月を下回ったのは、7カ月連続。

◆有効求人数は前年同月比94.6%、新規求人数は同94.0%となりともに8カ月連続で前年を下回り、建設業各社の求人意欲は低下傾向が続く。一方、有効求職者数は同111.5%となり3カ月連続で増加している。

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	18,980	19,807	21,633	18,984	19,685	17,758	17,719	18,204	16,703	16,808	19,890	18,776	17,843
有効求人数(人)	58,863	58,695	59,809	59,981	58,834	55,627	54,561	53,080	51,942	50,788	52,734	54,881	55,673
新規求職者数(人)	1,923	1,934	2,175	1,821	1,686	2,261	1,946	2,298	3,063	2,025	2,244	2,300	1,879
有効求職者数(人)	8,643	8,520	8,513	8,177	7,841	8,111	8,199	8,691	9,453	9,364	9,482	9,510	9,635
新規求人倍率	9.87	10.24	9.95	10.43	11.68	7.85	9.11	7.92	5.45	8.30	8.86	8.16	9.50
有効求人倍率	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78
就職件数	741	774	802	742	662	549	638	851	720	615	758	687	639
充足率	3.9%	3.9%	3.7%	3.9%	3.4%	3.1%	3.6%	4.7%	4.3%	3.7%	3.8%	3.7%	3.6%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	100.6%	102.6%	102.5%	96.8%	108.7%	90.2%	89.6%	95.7%	83.0%	87.9%	96.6%	90.4%	94.0%
有効求人数	101.9%	103.3%	101.9%	101.2%	101.4%	98.2%	95.2%	91.6%	89.5%	88.1%	89.7%	91.5%	94.6%
新規求職者数	91.4%	99.5%	93.7%	89.1%	100.7%	98.1%	88.0%	98.7%	92.7%	88.4%	112.0%	102.0%	97.7%
有効求職者数	94.7%	96.0%	94.4%	93.6%	95.3%	97.6%	97.0%	97.6%	96.3%	96.2%	102.1%	107.1%	111.5%
新規求人倍率	0.91	0.31	0.86	0.83	0.87	-0.69	0.17	-0.25	-0.65	-0.05	-1.42	-1.05	-0.37
有効求人倍率	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03
就職件数	95.9%	95.7%	88.1%	91.7%	95.4%	81.2%	84.6%	90.8%	80.1%	68.7%	88.8%	86.1%	86.2%
充足率	-0.2%	-0.3%	-0.6%	-0.2%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%	-1.0%	-0.3%	-0.2%	-0.3%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

◆ハローワークにおける建設・採掘の職業（常用・除くパート）の有効求人倍率は、前年同月比0.38ポイント低下して5.35倍となり、6カ月連続で前年同月を下回った。

◆有効求人数は前年同月比99.4%と8カ月連続で前年同月を下回り、新規求人数も同98.6%と前年同月を下回ったが先月に比べて低下率は小さくなってきている。

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	34,132	37,952	39,971	34,622	34,487	33,611	33,768	35,927	34,694	34,171	40,305	37,340	33,659
有効求人数(人)	109,854	110,223	110,815	110,955	107,479	101,723	100,759	101,986	102,809	102,759	107,577	110,004	109,216
新規求職者数(人)	4,443	4,666	4,723	4,222	4,029	5,401	4,595	5,382	6,047	4,655	5,365	4,935	4,190
有効求職者数(人)	19,166	18,957	18,714	17,981	17,410	18,261	18,442	19,522	20,086	19,914	20,448	20,482	20,403
新規求人倍率	7.68	8.13	8.46	8.20	8.56	6.22	7.35	6.68	5.74	7.34	7.51	7.57	8.03
有効求人倍率	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.35
就職件数	2,311	2,579	2,591	2,373	2,197	1,932	2,112	2,596	2,482	2,247	2,765	2,623	2,325
充足率	6.8%	6.8%	6.5%	6.9%	6.4%	5.7%	6.3%	7.2%	7.2%	6.6%	6.9%	7.0%	6.9%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	96.0%	101.3%	102.6%	96.3%	105.0%	87.2%	88.7%	95.8%	88.9%	95.3%	105.6%	94.5%	98.6%
有効求人数	101.5%	102.1%	100.4%	100.4%	101.5%	96.1%	92.9%	90.6%	90.9%	93.0%	96.7%	98.3%	99.4%
新規求職者数	81.2%	98.1%	88.0%	90.7%	97.2%	91.6%	87.5%	93.0%	93.4%	86.8%	108.6%	97.3%	94.3%
有効求職者数	91.0%	93.0%	91.0%	92.5%	94.7%	94.8%	92.9%	93.2%	92.6%	93.9%	99.9%	102.4%	106.5%
新規求人倍率	1.19	0.30	1.21	0.48	0.64	-0.32	0.10	0.20	-0.29	0.65	-0.22	-0.22	0.35
有効求人倍率	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.38
就職件数	87.8%	100.0%	87.6%	86.9%	98.5%	90.6%	88.3%	91.3%	84.2%	78.0%	102.6%	91.3%	100.6%
充足率	-0.6%	-0.1%	-1.1%	-0.7%	-0.4%	0.2%	0.0%	-0.4%	-0.4%	-1.5%	-0.2%	-0.2%	0.1%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

【本レポートの全文はこちらから】

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report (2020年10月)

<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/report/202010.php>

ヒューマンタッチ株式会社は、クライアントをはじめとした各種企業のよりよい人材獲得につながる資料提供を目的に、公的なデータを集計してまとめた当レポートを、毎月発表しています。

■ヒューマンタッチ総研とは

「ヒューマンタッチ総研」は、ヒューマンタッチ株式会社が運営する、建設業界に関する各種データを基に将来の姿を予測する研究所です。

「ヒューマンタッチ総研」は、建設業界の人材動向を中心に市場動向、未来予測などの調査・分析を行い、独自調査レポートや定期的なマンスリーレポート、そして建設 ICT の最新ソリューションを紹介する各種セミナーの企画・運営など、建設業界に関わる様々な情報発信をしています。

建設業界の人材不足を改善するために、ICT 導入による「生産性向上」や魅力ある業界への転換としての「働き方改革」を推奨し、建設業界に関わる各種データや業界を超えた様々な情報の調査・分析から、建設業界の明るい未来につながる発信をしまります。

●ヒューマンタッチ総研 WEB サイト：<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/>

■ヒューマングループについて

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を经营理念に掲げ、教育格差、労働力不足、高齢化社会、待機児童問題など、時代とともに変化するさまざまな社会課題の解決に取り組み、独自のビジネスモデルを展開してきました。

人と社会に向き合い続けてきたヒューマングループは、いま世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）にも積極的に取り組んでいきます。SDGs への貢献を通じて、「為世為人」の実現を加速させ、より良い社会づくりに貢献していきます。

●ヒューマンホールディングス WEB サイト：<https://www.athuman.com/>



会社概要

ヒューマンタッチ株式会社

- 代表者：代表取締役 高本 和幸
- 所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F
- 資本金：1 億円
- コーポレートサイト URL：<https://human-touch.jp/>
- ヒューマンタッチ総研サイト URL：<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/>

<このレポートに関するお問い合わせ>

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当

TEL:03-6872-1027 E-mail: htsouken@athuman.com

<ヒューマングループに関するお問い合わせ>

ヒューマングループ 広報担当 原、安永

E-mail: kouhou@athuman.com